

No. 1597

新入生、くるまに注意!

——東京・中野——

春の全国交通安全運動が4月6日から始まりました。

東京中野区の区立新井小学校では入学式を前に新入生の道路横断訓練が行われました。

大塚警視總監を先頭に、騎馬警官のお姉さんの交通整理でお父さん、お母さんと手を上げて横断訓練をしました。

そのあと校庭に戻り校長先生や總監、婦人警官などから交通安全の話聞き無事故を誓いあいました。

昨年も交通事故で1万人以上の人が死亡しています。交通事故には充分気をつけたいものです。

消費税元年スタート

——東京——

消費税が平成元年4月1日からスタートしました。

原則としてあらゆる物品取引、サービス提供に3%課税する、日本初の大型間接税です。

竹下首相は早速消費税の実施状況を視察のため1日午前、日本橋、三越デパートへ直子夫人と訪れました。

ネクタイ売り場で一万5千円のネクタイを買い、消費税450円を乗せて支払いました。

このデパートだけでも消費税の計算用に、電卓1万台以上を購入したとか。

直子夫人も食料品売り場で三切れ1000円の塩ザケを2パック買い、消費税60円を支払い、新しい税金のPRに竹下首相と共に懸命です。

一方、社会党の土井委員長は午後、板橋区の大山商店街で、買物客や商店主から消費税に対する意見や不満の声を聞いたあと、駅前で「商店街では一人残らず消費税はけしからんという声ばかりで消費税を廃止しなければという思いを強くした」と演説。

消費税は上野の山の花見客にも影響を与えています。大衆酒が大幅に値上がりしうかれ気分には程遠い感じです。

様々な矛盾をかかえて法案成立から3ヶ月余りで実施された消費税は日本の経済と暮らしに大きな影響を与えそうです。